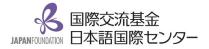
# 日本語教育と文化

# Unit I 準備 Part I 文化とは



#### はじめに

「文化」とは何でしょうか。みなさんは、「文化」の特性を説明することができますか。 このパートでは、「文化」について一緒に考えていきましょう。

# Partlの目標

文化とは何か、文化の特性は何か、説明することができる

### 1. 日本語を勉強している理由 Top5

下のグラフは国際交流基金が 2018 年度に行った調査の結果です。学習者が日本語を 勉強している理由について教師に聞いたところ、I 位と3 位が文化に関するものでした。この 結果から、文化をきっかけに日本語学習をしている学習者が多いことがわかります。

では、「文化」、「日本文化」とは一体、何でしょうか。

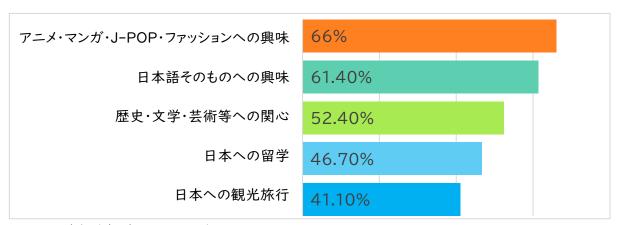


図 | 日本語を勉強している理由 Top5

出典:「日本語学習の目的(全教育段階)」国際交流基金(2019)「2018年度日本語教育機関調査」

### 2. 「日本文化」と聞いてイメージするのは?

、下の	に書	いてみましょう。	,		たく <sup>・</sup>

※ 日本語国際センターの研修に参加した世界の日本語教師から出た「日本文化のイメージ」は 最後のページにあります。自分で一度書いてみて、それから見てみましょう。

# 3.「文化」の定義や型

「文化とは何か」について、もう少し考えていきましょう。

「文化」の定義や型、つまり、文化とはどういうものか、文化とは何かについての説明は、研究者の数と同じだけあると言われるほどの数があります。ここでは代表的なものを紹介します。

### (1)「大文字の文化」と「小文字の文化」

「大文字の文化」は Big C Culture、Large C Culture とも呼ばれ、文学や音楽、美術、芸術などのことを指します。一方、「小文字の文化」は small c culture, little c culture とも呼ばれ、日常の習慣や行動、価値観などを指します。みなさんが「2」で書いた日本文化は、大文字と小文字のどちらの文化が多かったでしょうか。

### 表 | 大文字の文化と小文字の文化

大文字の文化	文学、音楽、美術、芸術など
小文字の文化	日常の習慣、行動、価値観など

# (2)「表層文化」と「深層文化」

もう一つ、少し異なる視点から分けたものに「表層文化」と「深層文化」というものがあります。例えば、「大文字の文化」の文学、音楽、美術、芸術、そして「小文字の文化」の日常の習慣や行動などは、目に見えますね。このような目に見える文化、観察できる文化のことを「表層文化」といいます。一方、「小文字の文化」の価値観は目に見えません。旅行に行っても、すぐに気づくこともできないでしょう。このような価値観や考え方、意識などの見えない文化のことを「深層文化」といいます。

この「表層文化」と「深層文化」を分かりやすく図で表したものが「文化の氷山モデル」(Eagle & Carter, 1998)です。 氷山は目に見えている部分は一部で、海の中に大きな土台があることが知られていますね。文化も同じように、目に見えない深層文化が大きく、目に見えている表層文化はほんの一部だということを表した図といえます。

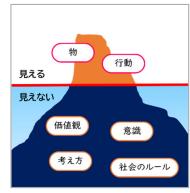


図 | 文化の氷山モデル

# (3) 文化とは

このように、文化のとらえ方はいろいろあるのですが、このコースでは次のように定義します。

### 文化とは

- ある集団(コミュニティ)やある地域などで「あたりまえ」とされている「考え方」 「行動の仕方」「ものの見方」「対応の仕方」
- ・ ある状況において、どのように行動すればよいのか判断するときに、人が知らない うちに基準としているルールのようなもの

ここからいえることは、文化は**国単位ではない**ということです。地方や地域によっても違いますし、学校や会社によっても違ったりします。文化は多様だということは、大切なポイントです。

その文化は、自然環境、歴史、風土などに基づいて形成されます。そして、形成された文化は次の世代、次の時代に引き継がれるという特徴があります。ですが、とても大きな出来事があれば、大きく変化します。例えば戦争なども大きな文化の変化を生みますし、2020 年に世界が経験したコロナウィルスのような疫病も文化に大きく影響します。このように文化は「維持される」という、特性と「変化する」という、反対の特性を同時に持つものだといえます。

# 4. 文化の特性:メタファーでとらえる

文化の特性について、次はメタファー\*を使って考えてみましょう。みなさんなら、どのように 説明をしますか。 \* メタファー:何かに例えて説明すること

「文化」とは	のようなものだ。

ここではいくつかの例を紹介しましょう。

### ① 文化とは空気のようなものだ

私たちは空気について知っていますが、空気がどんなものか、図や言葉で説明することは難しいですよね。また、空気は当たり前すぎて、普段の生活ではあまり意識していないと思いますが、空気の影響は大きく、私たちの生活には絶対に必要なものだといえます。文化も空気と同じように、普段は意識していないけれども私たちは生活する上でとても大きな影響を受けているといえます。

# ② 文化とは風のようなものだ

何もないところで風だけを見ることは難しいですが、私たちは木の葉や枝が揺れるのを見たり、自分の身体を通せば、風を見たり感じたりすることができます。このように文化も、何かを通して見たり感じたりすることのできるものだといえます。また風はときにとても大きな力を持ち、周りに影響を与えることがありますね。文化も風と同様に、ときどきとても大きな力を持ち、周りに影響を与えるといえます。

### ③ 文化とは人の顔のようなものだ

人の顔は毎日見ていると、変わらないように見えますが、久しぶりに会うと、その変化に 気づきます。文化も同じように、毎日の生活の中では変化を感じることは少ないと思います が、長い年月で見ると大きく変わっていることに気づきます。

どうでしょうか。「文化」の特性について、具体的につかめるようになってきたでしょうか。

### 5. まとめ

ここまで見てきたように「文化」は、普段は意識していないことが多いもので、「あたりまえ」 たったっているものだといえます。 日本語教育に文化を取り入れる場合に、まず、このような 文化とは何か、文化の特性は何かについて知っておくことが大切だといえます。

このパートで学んだことをふり返りながら、文化とは何か、文化にはどんな特性があるのかについて、自分のことばで少しまとめてみましょう。このタスクができれば、このパートの目標は達成です。

# ■ このパートの参考文献と参考サイト

- ・ 石井敏・久米照元・長谷川典子・桜木俊行・石黒武人(2013)『はじめて学ぶ異文 化コミュニケーション-多文化共生と平和構築に向けて-』有斐閣
- ・ 国際交流基金(2010)『日本事情・日本文化を教える』(国際交流基金 日本語教 授法シリーズ 7) ひつじ書房
- 国際交流基金「2018年度海外日本語教育機関調査」
  https://www.jpf.go.jp/j/project/japanese/survey/result/survey18.html
- ・ Eagle, S., & Carter, J. (1998) Iceberg and islands: Metaphors and models in intercultural communication. 『異文化コミュニケーション研究』第 10号、97-118. 神田外語大学異文化コミュニケーション研究所

資料 国際交流基金日本語国際センターの研修に参加した教師の「日本文化」のイメージ および授業で取り上げたことのある「日本文化」(抜粋)

